

ダイワ／アムンディ 食糧増産関連ファンド

運用報告書（全体版） 繰上償還

（償還日 2021年6月11日）

（作成対象期間 2020年6月13日～2021年6月11日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、海外の株式に投資し、信託財産の成長をめざしており、信託期間中につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、謹んで運用状況と償還の内容をお知らせいたします。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りでした。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	約10年間（2011年6月13日～2021年6月11日）	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	イ. アムンディ・アグリ・アップストリーム株ファンド（適格機関投資家専用）の受益証券 ロ. ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネー・マザーファンド	本邦通貨表示の公社債
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の30%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIコクサイ指数(円換算)		公社債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
6期末(2017年6月12日)	円 11,134	円 700	% 13.1	20,647	% 19.6	% 0.0	% 98.7	百万円 1,659
7期末(2018年6月12日)	11,833	100	7.2	23,035	11.6	—	99.5	1,394
8期末(2019年6月12日)	11,396	0	△ 3.7	22,836	△ 0.9	—	99.1	1,100
9期末(2020年6月12日)	9,805	0	△14.0	22,517	△ 1.4	—	98.7	835
償還(2021年6月11日)	16,057.40	—	63.8	32,637	44.9	—	—	775

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIコクサイ指数(円換算)は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIコクサイ指数(米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIコクサイ指数(米ドルベース)は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

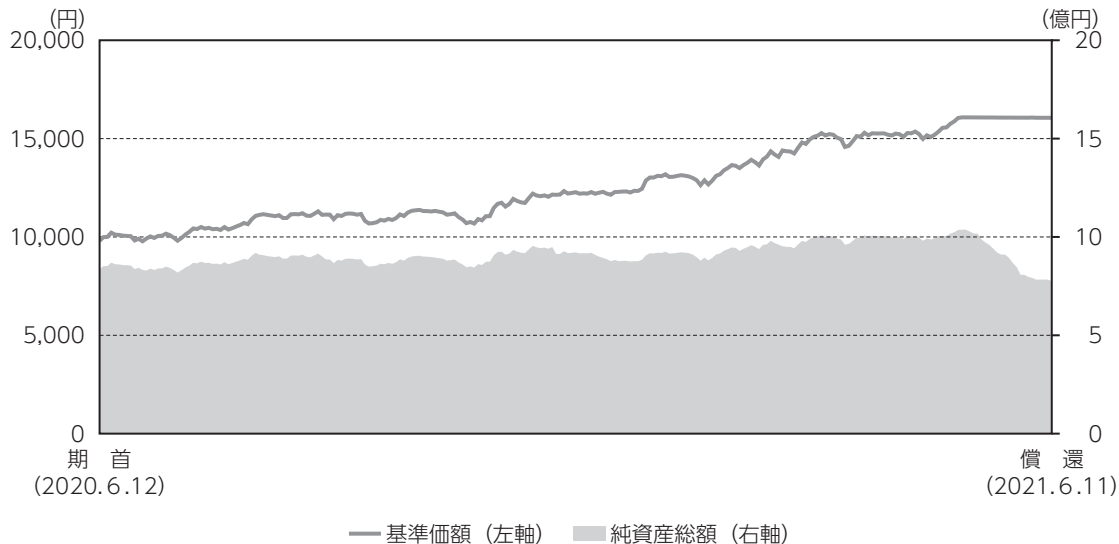
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



■基準価額・騰落率

設定時：10,000円

償還時：16,057円40銭（既払分配金3,800円）

騰落率：118.7%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

基準価額は、主に保有銘柄の株価が上昇したことや米ドルが対円で上昇（円安）したことなどがプラス要因となり、上昇しました。くわしくは「設定以来の投資環境について」をご参照ください。

ダイワ/アムンディ食糧増産関連ファンド

年 月 日	基 準 価 額		MSCIコクサイ指数(円換算)		公 社 債 組 入 比	投 資 組 資 益 入	信 託 証 比	託 券 率
	騰 落 率	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率				
(期首) 2020年 6月12日	円 9,805	% -	22,517	% -	% -		% 98.7	
6月末	9,916	1.1	23,065	2.4	-		98.6	
7月末	10,376	5.8	23,773	5.6	-		98.6	
8月末	11,085	13.1	25,589	13.6	-		98.3	
9月末	10,831	10.5	24,553	9.0	-		98.0	
10月末	10,761	9.8	23,846	5.9	-		98.1	
11月末	12,113	23.5	26,569	18.0	-		97.9	
12月末	12,261	25.0	27,304	21.3	-		97.0	
2021年 1月末	12,880	31.4	27,866	23.8	-		98.1	
2月末	14,189	44.7	28,824	28.0	-		98.5	
3月末	15,297	56.0	30,616	36.0	-		98.5	
4月末	15,569	58.8	32,009	42.2	-		98.1	
5月末	16,065	63.8	32,412	43.9	-		5.5	
(償還) 2021年 6月11日	16,057.40	63.8	32,637	44.9	-		-	

(注) 騰落率は期首比。

設定以来の投資環境について

(2011.6.13～2021.6.11)

■グローバル株式市況

グローバル株式市場は上昇しました。

グローバル株式市場は、設定から2015年半ばにかけておおむね堅調に推移しました。主要国の中央銀行が景気の下支えのため緩和的な金融政策を継続したことや、企業業績の回復期待などが支援材料になりました。2016年2月上旬にかけては、原油価格や中国株式市場が下落し、投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどを受けて下落基調となりました。2020年2月中旬にかけては、米中貿易摩擦への懸念等で下落する局面もありましたが、米国大統領選挙でトランプ氏が勝利し、同氏の経済政策への期待が高まったことや、良好なマクロ環境や企業業績などを受けて上昇しました。その後は、新型コロナウイルスの感染拡大による経済活動への影響が懸念され、2月下旬から3月中旬にかけて急落しましたが、各国の政府や中央銀行による経済支援策などによって反発し、上昇基調で推移しました。2021年に入ると、米国の金利上昇や高値警戒感などを受けて調整する局面もありましたが、ワクチン接種の進展や米国の追加経済対策への期待などから上昇しました。

農業関連株式についても、米中貿易摩擦の激化や穀物の供給増に伴い穀物価格が低迷したことなどがマイナス要因でしたが、グローバル株式市場が上昇する中で上昇しました。

信託期間中の運用方針

■当ファンド

当ファンドは、「アムンディ・アグリ・アップストリーム株ファンド（適格機関投資家専用）」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」へ投資するファンド・オブ・ファンズです。「アムンディ・アグリ・アップストリーム株ファンド（適格機関投資家専用）」の受益証券を高位に組み入れます。

■アムンディ・アグリ・アップストリーム株ファンド（適格機関投資家専用）

主として日本を除く世界の農業関連企業の中から主に川上分野の企業の上場株式等に投資を行い、投資信託財産の中長期的な成長を目標として運用を行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

信託期間中のポートフォリオについて

(2011.6.13~2021.6.11)

■当ファンド

「アムンディ・アグリ・アップストリーム株ファンド（適格機関投資家専用）」の受益証券を高位に組み入れました。

■アムンディ・アグリ・アップストリーム株ファンド（適格機関投資家専用）

世界の人口拡大等による食糧需要増大から恩恵を受けることが期待できる海外の農業関連企業の株式に投資しました。

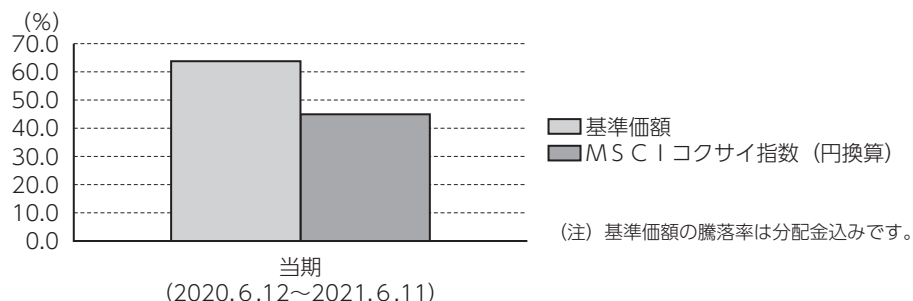
■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当作成期における当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

1万口当り、第2期700円、第3期1,000円、第4期1,300円、第6期700円、第7期100円の収益分配を行いました。なお、第1期、第5期、第8期～第9期につきましては、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。

受益者のみなさまにおかれましては、当ファンドをご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。今後とも証券投資信託の運用につきましては、受益者のみなさまのご期待に沿えますよう万全を期して努力する所存でございますので、一層のご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2020.6.13~2021.6.11)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	151円	1.190%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は12,679円です。
(投 信 会 社)	(49)	(0.384)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(97)	(0.768)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(5)	(0.038)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	151	1.194	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

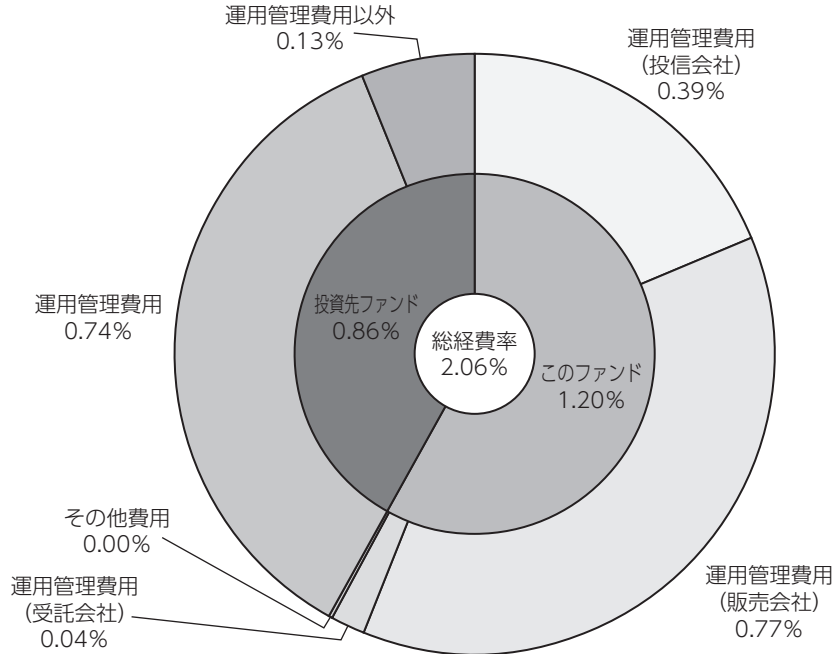
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.06%です。



総経費率 (①+②+③)	2.06%
①このファンドの費用の比率	1.20%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.74%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.13%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2020年6月13日から2021年6月11日まで)

		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
国 内	アムンディ・ アグリ・アップ ストリーム株 ファンド (適格機関 投資家専用)	629.922	1,000	550,800.144	1,291,964

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年6月13日から2021年6月11日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
	ダイワ・マネー・マザーファンド	—	164	167

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

最終期末における有価証券等の組み入れはありません。

親投資信託残高

種 類	期 首
	□ 数
ダイワ・マネー・マザーファンド	千口 164

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年6月11日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	788,582	100.0
投資信託財産総額	788,582	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年6月11日現在

項 目	償 還 時
(A) 資産	788,582,726円
コール・ローン等	788,582,726
(B) 負債	12,756,496
未払解約金	7,206,378
未払信託報酬	5,548,639
未払利息	1,479
(C) 純資産総額(A - B)	775,826,230
元本	483,158,169
償還差損益金	292,668,061
(D) 受益権総口数	483,158,169口
1万口当り償還価額(C / D)	16,057円40銭

* 期首における元本額は852,487,999円、当作成期間中における追加設定元本額は1,031,389円、同解約元本額は370,361,219円です。

* 償還時の計算口数当りの純資産額は16,057円40銭です。

■損益の状況

当期 自2020年6月13日 至2021年6月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 19,952円
受取利息	2,884
支払利息	△ 22,836
(B) 有価証券売買損益	312,985,606
売買益	367,976,055
売買損	△ 54,990,449
(C) 信託報酬等	△ 10,922,542
(D) 当期損益金(A + B + C)	302,043,112
(E) 前期繰越損益金	△ 33,197,696
(F) 追加信託差損益金	23,822,645
(配当等相当額)	(43,151,585)
(売買損益相当額)	(△ 19,328,940)
(G) 合計(D + E + F)	292,668,061
償還差損益金(G)	292,668,061

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2011年6月13日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2021年6月11日		資産総額	788,582,726円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負債総額	12,756,496円
				純資産総額	775,826,230円
受益権口数	15,241,951,612口	483,158,169口	△14,758,793,443口	受益権口数	483,158,169口
元本額	15,241,951,612円	483,158,169円	△14,758,793,443円	1単位当り償還金	16,057円40銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1単位当り分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第1期	13,025,408,781	10,657,450,255	8,182	0	0.00
第2期	4,238,743,361	4,561,278,912	10,761	700	7.00
第3期	2,454,988,918	2,878,508,352	11,725	1,000	10.00
第4期	2,174,640,837	2,849,620,130	13,104	1,300	13.00
第5期	1,823,970,873	1,908,968,263	10,466	0	0.00
第6期	1,490,628,421	1,659,726,215	11,134	700	7.00
第7期	1,178,109,249	1,394,049,079	11,833	100	1.00
第8期	965,311,488	1,100,097,082	11,396	0	0.00
第9期	852,487,999	835,837,279	9,805	0	0.00

(注) 1単位は受益権1万口。

償 還 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 償 還 金	16,057円40銭

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書 第16期 (決算日 2020年12月9日)

(作成対象期間 2019年12月10日～2020年12月9日)

ダイワ・マネー・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

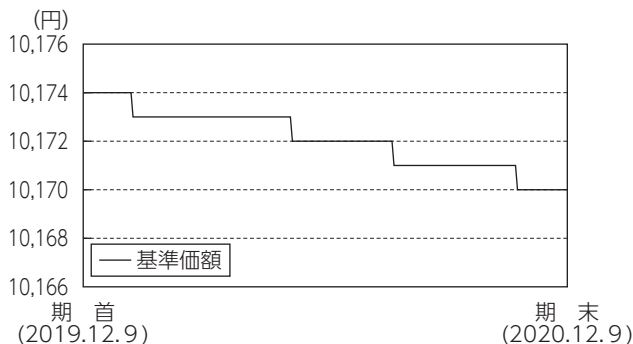
運用方針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	本邦通貨表示の公社債
株式組入制限	純資産総額の30%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率		
(期首)2019年12月9日	円	%	%
12月末	10,174	—	—
2020年 1 月末	10,173	△0.0	—
2 月末	10,173	△0.0	—
3 月末	10,173	△0.0	—
4 月末	10,173	△0.0	—
5 月末	10,172	△0.0	—
6 月末	10,172	△0.0	—
7 月末	10,172	△0.0	—
8 月末	10,171	△0.0	—
9 月末	10,171	△0.0	—
10 月末	10,171	△0.0	—
11 月末	10,170	△0.0	—
(期末)2020年12月9日	10,170	△0.0	—

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,174円 期末：10,170円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引およびコール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
 (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

その他有価証券

(2019年12月10日から2020年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国 内		千円	千円
内	国内短期社債等	242,997,393	242,997,453 (—)

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

国内その他有価証券

	当 期 末	
	評 価 額	比 率
国内短期社債等	千円 999,970	% <1.5>

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
 (注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	68,466,438	100.0
投資信託財産総額	68,466,438	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	68,466,438,583円
コール・ローン等	67,466,468,172
現先取引(その他有価証券)	999,970,411
(B) 負債	1,000,488,000
未払解約金	1,000,488,000
(C) 純資産総額(A-B)	67,465,950,583
元本	66,337,383,629
次期繰越損益金	1,128,566,954
(D) 受益権総口数	66,337,383,629口
1万口当り基準価額(C/D)	10,170円

* 期首における元本額は82,259,129,638円、当作成期間中における追加設定元本額は106,172,802,530円、同解約元本額は122,094,548,539円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ日経225-シフト11- 2019-03 (適格機関投資家専用) 531,632,690円、ゴールド・ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用) 4,718,749,101円、ダイワ・グローバル10T関連株ファンド -A I 新時代- (為替ヘッジあり) 977,694円、ダイワ・グローバル10T関連株ファンド -A I 新時代- (為替ヘッジなし) 977,694円、ダイワF Eグローバル・パリュウ (為替ヘッジあり) 9,608円、ダイワF Eグローバル・パリュウ (為替ヘッジなし) 9,608円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり) 49,107円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし) 49,107円、ダイワ/ "R I C I" コモディティ・ファンド5,024,392円、US債券NB戦略ファンド (為替ヘッジあり/年1回決算型) 1,676円、US債券NB戦略ファンド (為替ヘッジなし/年1回決算型) 1,330円、スマート・アロケーション・Dガード99,008,902円、堅実バランスファンド -ハジメの歩- 569,302,583円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/隔月分配型) 180,729円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/隔月分配型) 737,649円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/資産成長型) 95,276円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型) 337,885円、世界セレクトティブ株式オープン983円、世界セレクトティブ株式オープン (年2回決算型) 983円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/毎月分配型) 983円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/毎月分配型) 983円、D Cダイワ・マネー・ポートフォリオ4,455,466,034円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) -トリプルリターンズ- 日本円・コース (毎月分配型) 132,757円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) -トリプルリターンズ- 豪ドル・コース (毎月分配型) 643,132円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) -トリプルリターンズ- ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 4,401,613円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) -トリプルリターンズ- ミドル・コース (毎月分配型) 12,784円、ダイワ/フィデリティ北米株式ファンド -パラダイムシフト- 1,988,495円、ブルベア・マネー・ポートフォリオV 37,213,381,442円、ブル3倍日本株ポートフォリオV 12,502,578,661円、ベア2倍日本株ポートフォリオV 5,944,161,915円、ダイワF Eグローバル・パリュウ株ファンド (ダイワS M A専用) 3,666円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 155,317円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型) 38,024円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) ミドル・コース (毎月分配型) 4,380円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 豪ドル・コース (毎月分配型) 22,592円、ダイワ

ノムディ食糧増産関連ファンド164,735円、ダイワ日本リート・ファンド・マネー・ポートフォリオ47,833,280円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (資産成長コース) 33,689円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (通貨αコース) 96,254円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド (Dガード付/部分為替ヘッジあり) 224,685,913円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド -インフラ革命- (為替ヘッジあり) 5,385円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド -インフラ革命- (為替ヘッジなし) 11,530円、ダイワ米国M L P ファンド (毎月分配型) ミドルコース9,817円、ダイワ米国M L P ファンド (毎月分配型) 日本円コース6,964円、ダイワ米国M L P ファンド (毎月分配型) 通貨αコース9,479円、ダイワ英国高配当株ツインα (毎月分配型) 98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ979,761円、D Cスマート・アロケーション・Dガード11,929,087円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 両アフリカ・ランド・コース (毎月分配型) 1,097円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) トルコ・リラ・コース (毎月分配型) 2,690円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 1,350円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 通貨αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式&通貨ツインαコース98,202円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) -トリプルリターンズ- 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 98,174円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,170円です。

■損益の状況

当期 自2019年12月10日 至2020年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 26,744,855円
受取利息	309,257
支払利息	△ 27,054,112
(B) その他費用	△ 610,483
(C) 当期損益金(A+B)	△ 27,355,338
(D) 前期繰越損益金	1,431,737,066
(E) 解約差損益金	△2,104,683,137
(F) 追加信託差損益金	1,828,868,363
(G) 合計(C+D+E+F)	1,128,566,954
次期繰越損益金(G)	1,128,566,954

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

アムンディ・アグリ・
アップストリーム株ファンド
(適格機関投資家専用)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2011年6月14日から2021年6月10日までです。
運用方針	日本を除く世界の上場株式等を主要投資対象とし、投資信託財産の中長期的な成長を目標として運用を行います。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。運用に当たっては、CPRアセットマネジメントに外貨建資産の運用指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	日本を除く世界の上場株式等
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの投資信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とします。新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、取得時において投資信託財産の純資産総額の20%以下とします。投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。
分配方針	毎決算時（年1回、原則毎年1月25日。休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準および市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益額が少額の場合には分配を行わないこともあります。

償還 運用報告書（全体版）

第11期（償還日 2021年6月10日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当ファンドはこの度、2021年6月10日に信託期間を満了し、償還の運びとなりました。ここに、謹んで運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

アムンディ・ジャパン株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目2番2号

お客様サポートライン：03-3593-5911

受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページアドレス：<https://www.amundi.co.jp/>

アムンディ・アグリ・アップストリーム株ファンド（適格機関投資家専用）

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	株 式 組 入 率 比	純 資 産 額 総
7期（2018年1月25日）	18,676	0	16.2	94.5	1,481
8期（2019年1月25日）	16,589	0	△11.2	94.0	1,100
9期（2020年1月27日）	17,968	0	8.3	98.1	1,015
10期（2021年1月25日）	20,247	0	12.7	99.0	891
（償 還 時）	（償還価額）				
11期（2021年6月10日）	24,948.78		23.2	—	46

（注）当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

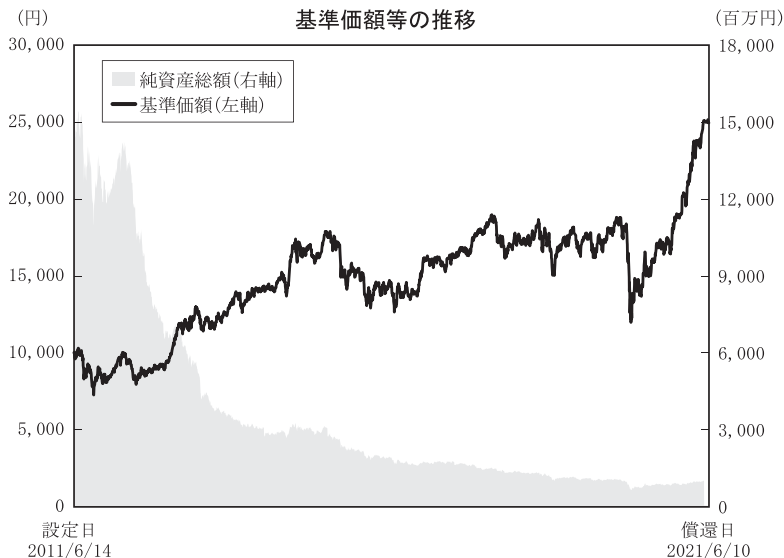
■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株 式 組 入 率 比
（期 首） 2021年1月25日	20,247	—	99.0
1月末	19,936	△ 1.5	99.4
2月末	22,024	8.8	99.3
3月末	23,805	17.6	99.1
4月末	24,263	19.8	98.9
5月末	24,983	23.4	—
（償 還 時） 2021年6月10日	（償還価額） 24,948.78	23.2	—

（注）騰落率は期首比です。

【設定以来の基準価額等の推移】

第1期首 (設定日)	10,000円
第11期末 (償還日)	24,948円78銭
既払分配金 (税込み)	0円
騰落率	149.5%



【基準価額の主な変動要因】

上昇要因

- ①2011年後半から2015年半ばにかけて低金利を支えに株価が上昇し、また、日本の政策変更で円安・米ドル高傾向となったこと
- ②2016年初めから2018年初めにかけて株価が上昇したこと
- ③2020年4月以降、各国・地域の金融緩和で株式市場が上昇し、特に9月以降は穀物価格の上昇なども農業関連株式に追い風となったこと

下落要因

- ①設定当初、欧州債務危機などで株価が下落し、為替市場でも円高・米ドル安となったこと
- ②2015年後半から2016年初めにかけて、リスク回避姿勢が強まって株価が下落し、為替市場でも円高・米ドル安となったこと
- ③2020年2月から3月にかけて、新型コロナウイルスの影響による不透明感で世界的に株価が下落したこと

【投資環境】

<グローバル株式市場>

ファンド設定当初は欧州債務危機がグローバル株式市場の足かせとなりましたが、低金利を支えに2011年後半から安定した上昇相場が2015年半ば過ぎまで続きました。2015年後半には前年から続く原油価格の下落などの影響を受け、金融市場において世界的にリスク回避姿勢が強まり、株式市場も2016年初めまで調整局面となりました。その後、協調減産などで原油価格の下落に歯止めがかかったことなどから株価は反発に転じ、米国大統領選挙に勝利したトランプ政権の政策への期待などから2017年に一段と上昇しました。2018年後半には米中貿易摩擦の影響や、金利上昇が懸念されて株式市場は調整しましたが、2019年には米国の利上げが停止されて主要中央銀行が緩和モードを強めたことや、米中貿易交渉への期待で上昇しました。2020年に入ると新型コロナウイルスの影響が広がり、3月に株式市場は2017年初めの水準まで急落しました。世界各国の経済活動は極端に落ち込みましたが、株式市場は各国の経済対策と金融緩和を支えに4月以降反発に転じ、9月には最高値を再び更新しました。その後も新型コロナウイルスのワクチン普及後の景気回復を先取りする形で、株価上昇傾向が2021年6月まで続きました。

<農業関連株式市場>

穀物価格は米国の干ばつの影響などで2012年に急上昇しましたが、2013年は豊作で急落し、その後も豊作による価格低迷が続きました。特にトウモロコシはバイオ燃料向け需要低迷などで2020年前半に一段安となりました。2020年後半からは天候不順や中国の需要回復、一部生産国の輸出規制などが主要穀物の価格上昇要因となり、大きく反発しました。

農業関連株式は2012年半ばまで低迷していましたが、穀物価格の上昇を受けて2012年後半は反発しました。2013年には穀物の豊作が恩恵となる農業サービスや、飼料価格低下が恩恵となる畜産関連が堅調でしたが、カルテル解消で肥料関連は軟調、需要減退見込みから農業機械の動きも鈍く、このような傾向は2015年半ばまで続きました。2015年後半から2016年半ばにかけてグローバル株式市場同様に調整しました。そのような環境下、2016年には畜産が反発し、合併などで競争環境が改善した農業化学も安定して上昇、2016年後半からは景気感応度が高い農業機械が上昇に転じました。一方、農産物、肥料、農業サービス関連は低迷が続きました。2020年は新型コロナウイルスが3月に下落要因となりましたが、4月以降農業機械が力強く反発し、農業化学、肥料、農業サービスも年後半から上昇基調を強めました。また、農産物、畜産関連も緩やかに反発しました。

<為替市場>

米ドル/円相場は、当ファンドの設定時に1米ドル80円前後でしたが、米国の債務上限やギリシャ危機、新興国からの資金流出などのリスク要因から、2011年10月には75円台まで円高が進みました。欧州通貨や新興国通貨は2012年まで軟調に推移しましたが、2012年末に日本の政権交代で景気重視姿勢が強まるとトレンドが転換し、2015年半ばに1米ドル125円台を記録するまで円安傾向となりました。2015年から2016年にかけては、英国のEU（欧州連合）離脱や中国の通貨切り下げ、原油価格の下落などで金融市場全般にリスク回避姿勢が強まり、1米ドル100円前後まで円高となりました。2016年後半からは米国の利上げが米ドル高要因となり、トランプ氏の米国大統領選挙での勝利後には一時1米ドル120円近くまで米ドルは上昇しましたが、米中貿易摩擦の影響もあり、その後は110円を挟んだ推移が2020年初めまで続きました。新型コロナウイルス感染拡大後は、1米ドル105円を下回る米ドル安場面もありましたが、2021年に入って景気回復が明確になると、110円台前後まで戻しました。

【ポートフォリオ】

当ファンドは、主として日本を除く世界の農業関連企業の中から主に川上分野の企業の上場株式等に投資を行い、投資信託財産の中長期的な成長を目標として運用を行いました。当ファンドの運用方針に基づき、株式の組入比率は高位を維持しました。

組入銘柄数は30から50銘柄程度を厳選し、10年間の運用期間を通して延べ110銘柄前後に投資しました。また、投資ユニバースを農産物、農業サービス、畜産、肥料、農業化学、農業機械の6つの関連セクターに分け、それぞれ最低5%以上の比率を維持してセクター分散を心掛けました。設定当初は肥料関連の比率が30%以上で最大の組入比率でしたが、2012年末から2013年にかけてこれを引き下げ、農業サービスを2013年から2018年にかけて最大の組入比率としました。2019年以降は畜産を最大の組入比率としました。投資可能な銘柄が限られている農産物や農業化学の比率は比較的低位で推移しました。農業機械は2016年まで低い組入比率でしたが、2017年以降引き上げました。2021年5月上旬にポートフォリオの全株式を売却しました。

(CPRアセットマネジメント)

【分配金】

基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、信託期間中分配は行いませんでした。

満期償還にあたり、受益者のみなさまのご愛顧に対し心からお礼申し上げます。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第11期 (2021年1月26日 ～2021年6月10日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	70円 (66) (0) (4)	0.305% (0.287) (0.002) (0.016)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式)	5 (5)	0.023 (0.023)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株 式)	1 (1)	0.006 (0.006)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (その他)	29 (29) (0)	0.125 (0.124) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・ 資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	105	0.459	

期中の平均基準価額は23,002円です。

(注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■ 売買及び取引の状況（2021年1月26日から2021年6月10日まで）

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	ア	百株	千米ドル	百株	千米ドル
	メ	16	59	878	6,480
	リ	—	千カナダドル	125	千カナダドル
	カ	—	—	—	952
国	ユ	—	千ユーロ	65	千ユーロ
	ド	—	—	(—)	203
	イ	56	70	217	(0.94095)
	ツ	—	—	11	443
	オ	—	—	—	130
	ラ	—	—	—	—
国	ン	—	千英ポンド	248	千英ポンド
	ダ	—	—	—	520
	ア	—	千スイスフラン	0.53	千スイスフラン
イ	—	—	—	108	
ギ	—	—	—	—	
リ	—	—	—	—	
ス	—	—	—	—	

アムンディ・アグリ・アップストリーム株ファンド（適格機関投資家専用）

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ノ ル ウ ェ ー	百株 2	千ノルウェークローネ 148	百株 167	千ノルウェークローネ 4,779
	デ ン マ ー ク	1	千デンマーククローネ 105	1	千デンマーククローネ 103
	香 港	—	千香港ドル —	2,720	千香港ドル 1,862
	シ ン ガ ポ ー ル	—	千シンガポールドル —	640	千シンガポールドル 319

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

(注3) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,131,223千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	945,328千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.19

(注1) 単位未満は切捨てです。

(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注3) 金額は、外貨建金額を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

■主要な売買銘柄（2021年1月26日から2021年6月10日まで）

株 式

銘 柄	買 付			売 付			
	株数	金 額	平均単価	株数	金 額	平均単価	
CNH INDUSTRIAL NV(ユーロ・オランダ)	5	9,117	1,606	DEERE(アメリカ)	2	114,642	42,319
MOSAIC CO/THE(アメリカ)	1	3,398	2,732	ARCHER-DANLS.-MIDL(アメリカ)	12	92,674	7,262
SALMAR ASA(ノルウェー)	0.277	1,848	6,672	TYSON FOODS 'A'(アメリカ)	10	86,142	8,576
CHR HANSEN HOLDING A/S(デンマーク)	0.186	1,835	9,867	NUTRIEN LTD(カナダ)	12	81,355	6,723
TORO CO(アメリカ)	0.178	1,817	10,210	ASSOCIATED BRITISH FOODS PLC(イギリス)	17	62,344	3,647
CF INDUSTRIES HOLDINGS INC(アメリカ)	0.251	1,063	4,236	BUNGE LTD(アメリカ)	5	58,027	9,800
				CF INDUSTRIES HOLDINGS INC(アメリカ)	9	55,318	5,961
				CORTEVA INC(アメリカ)	9	51,240	5,332
				AGCO CORP(アメリカ)	2	49,832	16,705
				FMC CORP(アメリカ)	3	45,002	13,108

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

(注3) 金額は、外貨額を約定日の属する月の月末（決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

■利害関係人との取引状況等（2021年1月26日から2021年6月10日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

アムンディ・アグリ・アップストリーム株ファンド（適格機関投資家専用）

■組入資産の明細（2021年6月10日現在）

償還日現在、有価証券の組入はありません。

（前期末：2021年1月25日現在）

外国株式

銘柄	期首(前期末) 株数	業種等
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)	百株	
AGCO CORP	29	資本財
ARCHER-DANLS.-MIDL.	127	食品・飲料・タバコ
DEERE	27	資本財
FMC CORP	34	素材
HORMEL FOODS CORP	66	食品・飲料・タバコ
BUNGE LTD	59	食品・飲料・タバコ
CANADIAN PACIFIC RAILWAY LTD	1	運輸
TYSON FOODS 'A'	100	食品・飲料・タバコ
CF INDUSTRIES HOLDINGS INC	90	素材
MOSAIC CO/THE	89	素材
INGREDION INC	12	食品・飲料・タバコ
CORTEVA INC	96	素材
(アメリカ・・・米国店頭市場)		
SANDERSON FARMS INC	2	食品・飲料・タバコ
TRACTOR SUPPLY CO	6	小売
TRIMBLE INC	24	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
PILGRIM'S PRIDE CORP	19	食品・飲料・タバコ
(アメリカ・・・ロンドンインターナショナル市場)		
PHOSAGRO PJSC-GDR REG S	73	素材
小計	株数・金額 銘柄数	861 17
(カナダ・・・トロント市場)		
CANADIAN NATL RAILWAY CO	4	運輸
NUTRIEN LTD	121	素材
小計	株数・金額 銘柄数	125 2
(ユーロ・・・ドイツ)		
GEA GROUP AG	12	資本財
EVONIK INDUSTRIES AG	53	素材
小計	株数・金額 銘柄数	65 2
(ユーロ・・・オランダ)		
KONINKLIJKE DSM NV	8	素材
CNH INDUSTRIAL NV	137	資本財
JDE PEET'S BV	13	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数	160 3

銘柄	期首(前期末) 株数	業種等
(ユーロ・・・アイルランド)	百株	
KERRY GROUP PLC-A	11	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数	11 1
ユーロ計	株数・金額 銘柄数	237 6
(イギリス・・・英国市場)		
ASSOCIATED BRITISH FOODS PLC	170	食品・飲料・タバコ
TATE & LYLE	67	食品・飲料・タバコ
CRODA INTERNATIONAL PLC	9	素材
小計	株数・金額 銘柄数	248 3
(スイス・・・スイス電子市場)		
BARRY CALLEBAUT AG-REG	0.53	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数	0.53 1
(ノルウェー・・・オスロ市場)		
YARA INTERNATIONAL	49	素材
MOWI ASA	115	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数	164 2
(香港・・・香港市場)		
WH GROUP LTD	2,720	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数	2,720 1
(シンガポール・・・シンガポール市場)		
WILMAR INTERNATIONAL LTD	640	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数	640 1
合計	株数・金額 銘柄数	4,997 33

(注) 単位未満は切捨てです。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

■投資信託財産の構成（2021年6月10日現在）

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	49,140	100.0
投資信託財産総額	49,140	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨てです。

■資産、負債、元本及び償還価額の状況

2021年6月10日現在

項 目	償 還 時
(A) 資 産	49,140,041円
コール・ローン等	49,140,041
(B) 負 債	2,375,936
未払信託報酬	2,369,889
未払利息	107
その他未払費用	5,940
(C) 純資産総額(A-B)	46,764,105
元 本	18,744,047
償還差益金	28,020,058
(D) 受益権総口数	18,744,047口
1万口当たり償還価額(C/D)	24,948円78銭

(注記事項)

期首元本額	440,532,127円
期中追加設定元本額	0円
期中一部解約元本額	421,788,080円

■損益の状況

当期 自2021年1月26日 至2021年6月10日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	651,208円
受 取 配 当 金	663,104
受 取 利 息	356
支 払 利 息	△ 12,252
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	11,528,076
売 買 益	15,076,030
売 買 損	△ 3,547,954
(C) 信 託 報 酬 等	△ 3,366,623
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	8,812,661
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	13,970,552
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	5,236,845
(配 当 等 相 当 額)	(5,096,723)
(売 買 損 益 相 当 額)	(140,122)
償 還 差 益 金 (D+E+F)	28,020,058

(注1) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注2) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用

信託約款第42条に規定する計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に年10,000分の28以内の率を乗じて得た金額を支払っております。

■投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2011年6月14日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2021年6月10日		資産総額	49,140,041円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	2,375,936円
				純資産総額	46,764,105円
受益権口数	15,000,000,000口	18,744,047口	△14,981,255,953口	受益権口数	18,744,047口
元本額	15,000,000,000円	18,744,047円	△14,981,255,953円	1万口当たり償還金	24,948.78円

毎計算期末の状況

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	14,336,565,210円	12,701,675,352円	8,860円	0円	0.0000%
第2期	6,028,059,662	6,897,529,495	11,442	0	0.0000
第3期	2,455,321,192	3,214,070,853	13,090	0	0.0000
第4期	1,831,627,756	3,027,753,343	16,530	0	0.0000
第5期	1,425,396,412	1,923,935,090	13,498	0	0.0000
第6期	1,062,798,612	1,707,457,100	16,066	0	0.0000
第7期	793,011,662	1,481,057,722	18,676	0	0.0000
第8期	663,484,149	1,100,629,435	16,589	0	0.0000
第9期	564,954,233	1,015,082,896	17,968	0	0.0000
第10期	440,532,127	891,952,645	20,247	0	0.0000

■償還金のお知らせ

償還決算日	2021年6月10日
1万口当たりの償還金（税込み）	24,948円78銭